

福島ロータリークラブ会報

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
 【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

RI 2015-16 のテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16 RI 会長
K.R. ラビンドラン

本日の
プログラム

- ・新会員スピーチ 日本銀行福島支店 支店長 **中尾根 康宏** 会員
- ・会員スピーチ「私の一言」 **日比野 恒夫** 会員

会長あいさつ

第20回会長挨拶

幡 研一 会長



先週 11 月 15 日、RI2530 地区の今年度最も大きな行事である地区大会が、南相馬 RC がホストクラブとなり、南相馬ゆめはつとにおいて開催されました。

前日の 14 日には、穴原温泉、吉川屋で会長・幹事会、ならびに地区指導者育成セミナーが開催され、参加して参りました。セミナーの講師は、2013-15 年度 RI 研修リーダーの小船井修一さんと、阿久津パストガバナーと同期のガバナーの方でした。「ロータリーの今日的課題」と題しての講演で「ロータリーは、社会の変化に応じて変わらなければならない。それによってクラブも長く生き残れる」と強調されました。

その後、RI 会長代理歓迎晩さん会が開かれました。会長代理の関口博正様は RI2770 地区パストガバナーでこの方も阿久津パストガバナーと同期のピチャイ・ラタクル RI 会長年度のガバナーの方でした。

15 日の地区大会では著名な造園家である涌井雅之様の記念講演がありました。「みどりの力で心の復旧・復興を」と題して限りある環境資源を重視した、自然との共生を目指した環境革命の話でした。

続いて各種表彰が行われ、福島ロータリークラブの皆さんも多くの表彰を受けましたので、ここでお披露目致します。

(阿久津 肇 PG より授与、後半ご紹介)

表彰を受けられた皆様、おめでとうございます。

本日のプログラムは、日銀福島支店長の中尾根康弘会員の新会員スピーチと、日比野恒夫会員の「私の一言」です。

最後に会員の皆様にお願ひがあります。12 月 6 日(日) 青少年奉仕委員会主催で、青少年国際理解フォーラムが辰巳屋で 10 時から開催されます。地区復興補助金を利用しての企画です。また、12 月 16 日(水)、10 時～11 時福島駅前クリーンアップ大作戦(冬の陣)への

例会次第

開会点鐘 幡 研一 会長
 ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」
 ソングリーダー 安藤健次郎 会員



お隣の方と〈好意と友情〉の握手
 お客様並びに来訪ロータリアン紹介
 新会員入会式
 地区大会表彰伝達

会長挨拶 幡 研一 会長
 食事 箱岩 偉 幹事
 幹事報告 箱岩 偉 幹事
 各委員会報告



- プログラム・ニコニコBOX小委員会
- ニコニコBOX担当 林 隆壽 委員

◎本日のプログラム

開会点鐘 幡 研一 会長



幹事報告

例会変更のお知らせ

- 福島西 RC、30 日(火)の例会は夜間例会に変更し、18:30 分より峰龜となっております。

例会プログラムのご案内

12月10日(木) 12:30～ 辰巳屋

○ゲストスピーチ 陸上自衛隊第6師団 第44普通科連隊長 兼 福島駐屯地司令1等陸佐 濱田 剛様
 *「血圧測定」 *プログラムご案内

12月17日(木) 12:30～ 辰巳屋

新会員スピーチ 加藤裕司会員、久保田吉朗会員

12月24日(木) 18:30～ 辰巳屋

「年忘れ家族会」

1月4日(月) 12:30～ 辰巳屋

「市内ロータリークラブ新年合同例会」

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

- 福島西 RC より **佐藤 宗弘 様、小野 晃良 様**
- 福島中央 RC より **呉竹 弘吉 様**

参加協力が福島駅長より届いています。

7 月 12 日の夏の陣に続いての 2 回目の開催です。9 時 50 分西口エレベーター前集合です。どちらも多くの会員の参加をお願い申し上げます。

本日のプログラム①

新会員スピーチ

日本銀行福島支店 支店長

中尾根 康宏 会員



日本銀行の中尾根でございます。本日は、伝統ある福島ロータリークラブの皆様の前でスピーチをする機会を頂戴しまして誠に有難うございます。

私が当地にまいりまして、8か月余りになりました。この間、いろいろな集まりに呼んでいただき、いつもは主に景気、あるいは日銀の仕事などについてお話しさせていただいております。本日も、どういう話が良いかと考えておりましたが、自己紹介はもう3回くらいやっていますし、いつものように景気に関するお話をさせて頂くことも考えたのですが、もう聞き飽きたという方もいらっしゃると思いますので、少し、趣向を変えたお話をさせて頂きたいと思います。キーワードは、市場経済です。

さて、3月に当地にまいりまして以降、良い季節でありましたので、各地を回らせていただきました。県内の寺社仏閣、あるいは、城郭なども回らせていただき、当地の奥深い歴史を改めて堪能させていただきました。

こうしたことは皆さんの方がお詳しいと思いますが、当地でも、古代から近世まで、多くの武将が覇権をめぐって争った歴史があります。古くは大和朝廷と蝦夷の紛争、平安末期の前九年・後三年の役、鎌倉幕府と奥州藤原氏の争い、そうした歴史を経て、戦国末期になると、ここ奥州南部は、県北出身の伊達氏が支配しました。最盛期の政宗の時代には、天下を伺うまてになったといえます。ただ残念なことに、結局は豊臣氏に屈しました。当地に赴任してきた身としては、やや残念な事実であります。ただ、両者の明暗を分けたのは何だったのでしょうか？ と考えてみたくになります。

確かに、秀吉は、数々の伝説的な合戦にみられるように、軍事の天才でした。一夜城や水攻めはあまりにも有名です。でも、伊達政宗だって相当の戦術家だったはず。一つの説は、もし政宗が秀吉よりも年上だったら、政宗が天下を取っていたかもしれないというものです。そうであれば、伊達氏が先に関東を含めた東国をおさえていたかもしれません。桃山時代から江戸時代初期にかけて仙台平野の生産性を飛躍的に高めた政宗であれば、家康以上に、関東を発展させていた可能性もあると思います。ただ、非常に魅力的な説ですが、一応、日本銀行で働き経済分析を生業とする者としては別の理由もある気がしています。

戦国時代は、鉄砲伝来以降、それまでの群雄割拠から急速に統一が進んだそうです。中世・近世の戦闘における鉄砲の威力は圧倒的です。そして、もっとも重要なのはその数であり、数をそろえるには莫大な資金

が必要です。結局のところ、武将間の戦力に差をもたらしたのは、領国の経済力であったと思います。もちろん、あの時代ですから米の生産性も重要ですが、おそらくそれ以上に差を分けたのは、むしろ商業の力だったと考えています。楽市楽座を始めた織田信長の系譜に属する豊臣秀吉も、商業の力を重視して財力を高め、天下に上り詰めた側面も無視できないのではないかと思います。それほど、市場経済の効率性は圧倒的だったわけです。

ここで突然ですが、世界史にも目を転じてみると、実は同じようなことを、世界規模で行ったのが、ヨーロッパでした。長い中世の後、ルネッサンスや宗教改革から始まり、新大陸の発見とそれに伴う銀の大量流入を経てかの地で始まった市場経済の拡大は、富の蓄積を生み、産業革命をもたらした。科学技術力、ということは軍事力を飛躍的に向上させました。それまでの封建社会では、人は生まれた時から神によって将来の職業が決まっておき、モノやサービスの価格も固定されていまして、人々の創意工夫が正当に評価されることが期待できませんでした。その軛が、いったん解放されるや、莫大なエネルギーが生み出されたわけでありました。

これらにより、ギリシア・ローマを淵源とするヨーロッパ文明は、19世紀になると、それまで実力が均衡していた他の文明、すなわちイスラムと中国に対し、大きな差をつけることとなります。イスラム文明はコーランから逃れることができず、中華文明も儒教の価値観に束縛されていまして、いずれも、商業は卑しい職業とされていまして、変化を好まない傾向がありました。イスラムも中国も、一時はヨーロッパなんて足元にも及ばない非常に成功していた文明であったわけで、成功体験からの脱却というのは、いかに難しいか、現代の企業経営や政治にも通じるものがあります。こうして始まったヨーロッパ文明の独り勝ちが、現在まで続いているわけです。

ただ、市場経済には、欠点もありました。それは、大きな景気変動が生まれるということです。ひどい時には恐慌になります。それは、長い間、市場経済である以上やむを得ないものと考えられてきましたが、20世紀になって、ある不幸な出来事から、ブレイクスルーが生まれました。それは、実は、2回の世界大戦だといわれています。主要国の指導者は、どの国でも、大戦中には必要に迫られ、国家の資源を総動員する仕組みを作りました。戦争が長引くにつれ、国力の総力戦になり、兵站が戦争の帰趨を決するようになったわけです。そして戦後、各国の指導者は、それを平時の経済にも当て嵌めれば、経済をコントロールできることに気付いたわけです。戦間期米国のニューディール政策や、第二次大戦後の欧州復興、すなわちマーシャルプランが有名です。わが国が戦後に急速な復興を成し遂げた背景にも、あるいは戦時の経験や仕組みが利用された面があるかもしれません。まことに、歴史という

ものは、光と影の合わせ鏡であります。そして、これが、現代の財政政策、産業政策、そして日銀などの中央銀行による金融政策の始まりでもあります。

こうして、市場経済は、大きな課題を克服しました。第二次世界大戦後の冷戦期の資本主義陣営と共産主義陣営の対立も、市場経済を重視した資本主義陣営の勝利に終わっています。同じ経済のコントロールでも、市場ではなく政府が作成した計画に依存した共産主義の方は失敗しました。中国が、市場経済を部分的に採用後、飛躍的な経済成長を始めたことは、もう一つの象徴的な事例といえるでしょう。

しかし、無敵にも思われた市場経済ですが、最近は、評判があまり芳しくないようです。特に、ベストセラーになったフランスの経済学者ピケティのブームにみられますように、格差や貧困の視点からの批判が痛烈です。今年のノーベル経済学賞も、貧困や格差の発生を分析したプリンストンのディートン教授に授与されました。経済全体で見れば市場経済は依然最も効率的なのですが、他方で、どうしても敗者を生み、貧富の差を拡大する宿命にあります。

これまで、市場経済サイドは、こうした批判に対して、社会政策を充実することでしのいできました。たとえば、医療、年金などの社会福祉の充実、公衆衛生の整備などを通じて、貧困層のセーフティネットを整え、共産主義から資本主義を防衛してきました。しかし、わが国も含めてですが、近年はどこの国でも経済成長力が低下し、財政面の制約が厳しくなっています。一方で、高齢化が進んでいる先進国を中心に、社会福祉需要は増加の一途を辿っています。また、宗教や民族の分断とリンクする形で、貧困や格差の問題が社会不安を高めています。そうした中、これまで、その圧倒的な効率性により、したたかに生き残ってきた市場経済ですが、今回ばかりは、非常に苦しい状況に追い込まれつつあるようにも伺われます。はたして、今回はどのような対応を見せてくれるのでしょうか。この点、まだ、コンセンサスが得られていない状況にあり、私も、経済政策の一端を担う者として、答えを探しあぐねているところです。

そうした中で、一つ言えることとして、奉仕の理想を掲げるこのロータリーの役割は、わが国経済あるいは世界経済の持続的で健全な成長の観点からも、ますます大きくなっていくものと考えております。20世紀の初めに、米国の商業の中心であったシカゴで、ロータリーが誕生したのは、私には決して偶然とは思われません。ロータリーの精神をビルトインしてこそ、経済社会の健全な発展が実現できるという気がしています。

ということで、最後は少し脱線気味になりました。いいから、お前らは、金融政策をしっかりとやれ、というお叱りの言葉は別途の機会に頂くことといたしまして、以上で本日のスピーチを終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

本日のプログラム②

スピーチ「私のひと言」

中国四川料理 石林

日比野 恒夫 会員



新会員入会式

みずほ証券 福島支店
支店長

みき
三木エリカ 様
(紹介…渡辺健寿 会員)



※後日、プロフィール等ご紹介させていただきます。

私のひとこと

藤井 高志 会員



早いもので福島に来て3年9か月が経とうとしております。

ダイエー時代は地域との関わりはなくメーカーや問屋様とのお付き合いばかり、福島に来てロータリーはじめ商工会議所、地元で大変お世話に。

中合は創業185年を迎えました。

人口減少高齢化が進み客数は前年95%と厳しい状況、一方では業態を超えたEコマースの時代に。

イトーヨーカ堂グループではオムニチャネル対応で、新しいビジネスが本格化。グループ180社の商品がセブンイレブン店頭で受け取り可能に。赤ちゃん本舗の商品が、ロフトの商品が、西武百貨店の商品が。

そんな中で創業185年の歴史とのれんに甘えることなく地域の『コミュニティ百貨店』として愛される店作りを日々模索しております。

地区大会表彰 披露・伝達



ガバナー特別賞

●三世代ロータリアン表彰

金子 与佐 様
金子與志雄 会員
金子與志人 会員

国際ロータリー表彰

●国際ロータリー会長賞

*達成項目を報告し受賞資格を得ました

●会員増強賞

*最も多くの新会員入会を達成

地区表彰

●ロータリーデー開催クラブ

*前年度の年忘れ家族会に RA、IA、米山奨学生、ベトナムの留学生等を招待し楽しみながらロータリーを学んで貰いました紹介もした

●会員増強賞

●会員数純増クラブ上位

第3位 *純増4名

●新会員入会者数上位

第1位 *入会者15名

●平均出席率上位

第5位 *96.81%

ロータリー財団寄付表彰

●年次寄付・恒久基金上位

第3位 *\$12,965.44

●ポールハリスフェロー

丹治 正博 会員、坪井 大雄 会員

●マルチプル・ポールハリスフェロー

安藤健次郎 会員 PHF+ 3

渡辺 健寿 会員 PHF+ 2

佐藤 武彦 会員 PHF+ 1

卒寿会員

安藤 錬雄 会員 (90歳)

皆出席会員

10年 浦部 博 会員

◎感謝状

渡辺 健寿 会員へ

*地区クラブ奉仕委員会委員長として功績が認められ

加藤 義朋 会員へ

*地区米山記念奨学会委員会委員長としての功績が認められ

米山記念奨学会寄付表彰

●寄付額上位 第1位

●会員一人当たり寄付額上位 第6位

●米山功労クラブ 第28回

●米山功労者

加藤 義朋 会員 32回～35回

●米山功労者(マルチプル)

白岩 康夫 会員 8回

幡 研一 会員 5回

日比野恒夫 会員 2回

浦部 博 会員 2回

丹治 正博 会員 2回

●新米山功労者

氏川 守義 会員、森岡 幸江 会員



ニコニコBOX報告 〈報告〉林 隆壽 委員

本日のニコニコBOX投入額 29件 ¥69,000 累計 ¥1,101,000

幡 研一 会長

三木エリカ様の入会を大歓迎します。地区大会で多くの表彰を受けて参りました。

三木エリカ 新会員

本日から入会させていただきます、みずほ証券の三木エリカと申します。宜しくお願いします。

渡辺 健寿 会員

三木エリカ様の入会を心より歓迎致します。ロータリーを楽しんで頂くよう祈念します。中尾根会員と日比野会員のスピーチを楽しみに。

小林 仁一 会員

急に寒くなりました。冬が漸くやってまいりました。風邪などひかないようご注意ください。

又、凍結防止のヒーターの確認をしましょう。水道管が凍らないように!コバックスより

箱岩 偉 幹事

地区大会へのご参加皆様お疲れ様でした。日比野会員の私のひと言を楽しみにしています。

白岩 康夫 会員

ベトナム・ハノイ市で桜の植樹をしてみました。ベトナムは発展を続けている国で、ハノイ市内の開発地区にイオンモールが進出し、11月の開店日には16万人の人出があったそうです。

菅野 裕一 会員

先日地区大会において阿久津PGのエイドをさせていただきました。貴重な体験をさせていただきました。また奥様のお心遣いに感謝申し上げます。

菅野 晋 会員

先々週、同時テロの日パリに行っていました。翌日からパリから人が消えましたが空港は大混雑でした。

丹治 正博 会員

昨日は国土交通省の二本松除雪ステーションで恒例の除雪安全祈願祭を行ってまいりました。そのせいか分かりませんが、昨晚雪が降りました。

三宅 喬 会員

この度は皆様大変お世話になりました。感謝申し上げます。

他に／呉竹弘吉様(福島中央RC)／安藤健次郎会員／井上賢司会員／古俣 猛会員／加藤義朋会員／今井理基夫会員／佐藤康太郎会員／佐藤英典会員／田沼紀美子会員／鶴丸直久会員／林 隆壽会員／藤井高志会員／増子 勉会員／牧野吉晃会員／松浦敬裕会員／森 洋一会員／森岡幸江会員／八巻恵一会員／八子英器会員